

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください） () 平成 30 年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	4 (6)	0 (0)	0 (0)
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	4 (6)	0 (0)	0 (1)
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	4 (6)	0 (0)	0 (1)
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4 (7)	0 (0)	0 (0)

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・家族の面会や地域のボランティアは積極的に受け入れているが、地域の方が気軽に立ち寄る場所にはなっていない。 地域行事への積極的な参加を通じて施設の存在を知って頂き、地域の方が気軽に立ち寄ったり相談できるよう取り組んでいきたい。	4 (5)	0 (0)	0 (2)
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5 (7)	0 (0)	0 (0)
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5 (7)	0 (0)	0 (1)
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5 (5)	0 (2)	0 (0)
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4 (5)	0 (0)	0 (2)

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

（ ）平成30年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・運営推進会議委員やこれまで交流のある組織からの情報提供を受け、積極的に地域行事やイベントに参加する。 ・平成30年度から敷地内の特養あさひでこども食堂を開催し、地域交流を図る。	3 (6)	0 (0)	1 (0)
1	職員はあいさつできていますか？	3 (2)	1 (0)	1 (4)
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3 (4)	0 (0)	2 (2)
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4 (7)	0 (0)	1 (0)
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3 (6)	0 (0)	1 (0)

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・施設周辺地域の情報を収集し、利用者と職員が積極的に行事や地域活動に参加していきたい。	2 (4)	0 (0)	2 (1)
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5 (4)	0 (0)	1 (1)
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4 (6)	0 (0)	1 (1)
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1 (2)	0 (0)	4 (4)
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2 (4)	0 (0)	2 (1)

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください） () 平成 30 年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・運営推進会議への出席が少ない方(機関)へ声掛けし、出席の協力を仰ぐ。 ・管理者以外の職員も運営推進会議に参加できるよう、勤務調整する。 ・引き続き、地域の心配な方や福祉関連の課題を取り上げ、必要な方は支援に繋げる。	2 (5)	0 (0)	2 (1)
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3 (3)	1 (1)	1 (2)
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4 (5)	0 (0)	1 (2)
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4 (6)	0 (0)	0 (0)
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2 (5)	0 (0)	2 (1)

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・防災訓練は施設関係者のみでなく、地域住民も参加できるよう計画を立て、災害時の協力体制を築く。 ・事業所の防災計画が運営推進会議委員に未配布であったため、来年度から配布する。	3 (4)	0 (1)	0 (1)
1	業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2 (6)	0 (0)	2 (1)
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0 (0)	4 (6)	0 (0)
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3 (4)	0 (0)	1 (3)
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3 (4)	0 (1)	0 (1)

以上で終了です。ありがとうございました。

A. 事業所自己評価の確認

() 平成 30 年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	3 (7)	0 (0)	1 (0)
2	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4 (6)	0 (0)	0 (0)
3	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	4 (6)	0 (0)	0 (1)
4	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	4 (6)	0 (0)	0 (1)
5	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4 (7)	0 (0)	0 (0)

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

委員ご意見：【「サービス評価」は小規模多機能のみで行っているが、特養あさひは行なわないのか？】

施設回答：平成 18 年の介護保険法改正により創設された地域密着型サービスのうち、小規模多機能型居宅介護事業所および認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）は、自ら提供するサービスの自己評価及び外部評価が義務付けられており、それに則ってサービス評価を実施しているところである。特養は任意で外部事業者による第三者評価を受けられるが、当施設は行っていない。

【前回の改善計画】

・事業所自己評価は全職員から提出され、その内容についてミーティングや全体会議で話し合った。事業所自己評価は職員個々に意見が出たが、話し合いの場では積極的に発言する職員がいる一方、意見が出ない職員もいた。皆の前では意見を言いにくい職員も、良い考えを持っているため、個々に意見を聞き取るなど、全職員の意見が反映できるようにする。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

・特になし

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

・特になし

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

・毎年取り組むのは大変だと思うが、自らおサービスの質を振り返ることは大切なことだと思う。

【改善計画】※後日記入

・ミーティングでは事業所のスタッフ全員の意見が反映されるよう少数意見も尊重し、決定事項や方向性を示す。また引き続き皆で意見が出しやすい雰囲気であるよう取り組む。

B. 事業所のしつらえ・環境

() 平成 30 年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4 (5)	0 (0)	0 (2)
2	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4 (6)	0 (0)	1 (1)
3	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5 (7)	0 (0)	0 (0)
4	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5 (7)	0 (0)	0 (1)
5	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5 (5)	0 (2)	0 (0)

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・施設は特に気になる臭いはなく、清潔になっていたと思う。

【前回の改善計画】

- ・ご利用開始時に 8:00～20:00 の間であればいつでも面会できることを説明し、気軽に立ち寄れる施設であることを周知する。
- ・月の担当職員により、季節を感じて頂けるような飾り付けを行う。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・ご家族様には 20:00 までであればいつでも面会できることを伝えているが、家族それぞれに生活パターンがあり、夕方くらいに面会させる方が多い。
- ・現在登録されているご利用者は、落ち着かずに外へ出ようとする方はおらず、鍵を掛けない介護が行えている。職員にも鍵を掛けない介護が浸透している。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・レクリエーション担当・月担当を中心に季節感のある飾り付けを行う。
- ・ご利用者様が心地よく感じるよう、丁寧な言葉遣いで声の大きさに気を付ける。またご利用者様が不快に感じるような私語は慎む。

C. 事業所と地域のかかわり

() 平成 30 年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3 (6)	0 (0)	1 (0)
2	職員はあいさつできていますか？	5 (7)	0 (0)	0 (0)
3	事業所は、地域の方に知られていますか？	3 (2)	1 (0)	1 (4)
4	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3 (4)	0 (0)	2 (2)
5	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4 (7)	0 (0)	1 (0)

【上記 5 つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の防災訓練やお祭り、交流会等の参加状況について報告・説明する。

委員ご意見：介護が必要になった時や困った時にどこに相談したら良いか分からない人も多い。大泉町役場や社協に相談したら良いのか？

施設回答：多くの方が大泉町役場や社協に相談すると思うが、当施設でも認知症相談窓口を設置しており、気軽に相談してほしい。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議委員やこれまで交流のある組織、地元の職員からも情報提供を受け、積極的に地域行事やイベントに参加する。
また、参加時の職員配置が課題であるが、できるだけ当日の職員配置を厚くし、一人でも多くの利用者が参加できるようにする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・27区は若い家庭が多く、地域の催事や会議などの参加が少ない。
- ・実際に介護が必要になってから相談する家族がほとんどだと思うが、あさひでも相談できることを広めていきたい。

【改善計画】※後日記入

- ・困りごとが当たった場合、町役場や社会福祉協議会包括支援センターだけでなく、小規模多機能ハウスあさひでも認知症相談を受け付けていることを運営推進会議やオレンジカフェ等でアピールする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

() 平成 30 年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2 (4)	0 (0)	2 (1)
2	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	1 (4)	2 (3)	2 (0)
3	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5 (4)	0 (0)	1 (1)
4	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4 (6)	0 (0)	1 (1)
5	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1 (2)	0 (0)	4 (4)

【上記5つのチェック項目に関する意見】

施設の説明：ご利用者の体調等や職員の勤務体制で参加が難しいイベントもあったが、児童館との交流やオレンジカフェへの参加、夏祭り見学など、可能な限り地域行事に参加してきた。

委員ご意見：地域行事が行われる際はその都度紹介するので参加をお願いしたい。

【前回の改善計画】

- ・今年度から、大泉町でまちづくり会議が開催されている。小規模多機能ハウスあさひは地域密着型サービス施設として何ができるか、まちづくり会議に参加して検討に加わる。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・「前回の改善計画」である大泉町まちづくり会議は、第二層の会議に参加した。しかし業務との両立が難しく度々欠席してしまった。今後は第一層の会議に参加する。

【改善計画】※後日記入

- ・大泉町づくり会議（第一層）への参加を継続し、地域住民の方々と一緒に地域課題に取り組む。
- ・地域行事への参加は、当日の職員を確保し、可能な限り参加する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

() 平成 30 年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2 (5)	0 (0)	2 (1)
2	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5 (7)	0 (0)	0 (0)
3	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3 (3)	1 (1)	1 (2)
4	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4 (5)	0 (0)	1 (2)
5	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4 (6)	0 (0)	0 (0)

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員ご意見：運営推進会議では、月ごとの活動報告・利用状況・研修や行事等の報告を受けている。また、地域交流を深めていきたい施設の意向が伺える。
施設意見：10月の台風災害後の運営推進会議では、防災に関する町の課題、施設の対応・課題が話し合えた。

【前回の改善計画】

- ・管理者以外の職員も運営推進会議に参加できるよう、勤務調整する。
- ・地域の心配な方や福祉関連の課題を取り上げる。必要な方は家族や関係機関と連携し、支援に繋げる。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・引き続き地域の課題を話し合ったり、情報交換の場になればと思う。

【改善計画】※後日記入

- ・施設の運営状況や取組み・課題等について報告し、意見交換する。また委員の方々と地域の課題について話し合い、施設として出来ることから改善に取り組む。
- ・管理者以外の職員の参加機会がなかったため、常勤職員が参加できるよう調整する。

F. 事業所の防災・災害対策

() 平成 30 年度

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3 (4)	0 (1)	0 (1)
2	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4 (4)	0 (2)	0 (1)
3	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2 (6)	0 (0)	2 (1)
4	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0 (0)	4 (6)	0 (0)
5	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3 (4)	0 (0)	1 (3)

【上記 5 つのチェック項目に関する意見】

・「10/12 の台風災害について」

27 区の避難場所が文化村に指定されているが、満員で中に入れなかった。一方、いずみの杜は展示があつて開放できなかった。こうした情報が、一番避難が必要な人に届かない点が問題である。例えば千代田町では、一人暮らしの家には災害ラジオを置いている。災害時は情報弱者への対応が課題であると思う。

【前回の改善計画】

- ・防災訓練は施設関係者のみでなく、地域住民も参加できるよう計画を立て、災害時の協力体制を築く。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

・〔施設より〕

10/12 の台風災害時は、先ずはご利用者様を特養あさひ 2 階へ避難して頂いた。非常食・水は 3 日分確保している。群馬県からも災害対策を提出するよう要請があり、町や県と相談しながら災害対策を進める。

【改善計画】※後日記入

- ・引き続き、防災訓練は施設関係者のみでなく、地域住民も参加できるよう計画を立て、災害時の協力体制を築く。